

歯科材料5 歯科用接着充填材料  
管理医療機器 歯科用象牙質接着材 42483002  
フルオロボンド シェイクワン

## 【禁忌・禁止】

本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

## 【形状・構造及び原理等】

## 〔成分〕

構成目	性状	成分
ボンドA	液 (スラリー)	精製水、アセトン、ガラス粉、その他
ボンドB	液	2-H E M A、4-A E T、アセトン、B i s -G M A、ホスホン酸系モノマー、その他

## 〔原理〕

本材に含まれる接着性モノマーにより歯質を改質し、接着性を高める。そして、可視光線（400～500nm）の光エネルギーで重合硬化する。

## 【使用目的、効能又は効果】

象牙質を含む窩洞・欠損への接着に用いる。

## 【品目仕様等】

項目	仕様
接着	剪断接着強さ（37±2、24時間水中浸漬後） 10MPa

自社独自試験方法による。

## 【操作方法又は使用方法等】

## 〔本材と併用する材料〕

歯科充填用コンポジットレジン〔ビューティフィル 〕  
〔ビューティフィル フロー 〕

## 〔本材に使用する機械及び器具〕

- 1) ハロゲンランプ照射器  
有効波長域400～500nmの放射照度が500mW/cm<sup>2</sup>以上である歯科重合用光照射器：「松風グリップライト - 」
- 2) L E D照射器  
有効波長域440～490nmの青色L E Dを光源とし、放射照度が1200mW/cm<sup>2</sup>以上である歯科重合用光照射器：「キュアノス」

## 「操作方法」

記載の照射時間(重合時間)は「松風グリップライト - (光源：ハロゲンランプ)」、「キュアノス(光源：青色L E D)」を用いた場合を記述しております。他の歯科重合用光照射器を使用する場合は、添付文書等を参考に本材に適した光量を確保して使用してください。

- 1) 歯面清掃
- 2) 窩洞形成：通法に従い窩洞形成を行います。
- 3) 歯髄保護  
窩洞が深い場合は、局所的に水酸化カルシウム製剤などで覆髄を行います。
- 4) 防湿：ラバーダム等を用い防湿します。
- 5) ボンドの処理  
ボンドAの容器を十分に振って、配合されているフィラーを均一にします。ボンドAとボンドBをブチディッシュに等量（1滴づつ）採取します。マイクロブラシファインで十分に混和した後、混和液を窩洞全面に塗布し、20秒間放置後、エア乾燥します。
- 6) ボンドの光重合  
塗布面の乾燥後、ボンドの光照射を10秒間行います。

## 7) 歯科充填用コンポジットレジンの適用

使用する歯科充填用コンポジットレジンの添付文書等に従ってペーストの準備、充填及び形態付与、光重合、形態修正及び仕上げ研磨を行います。

## 〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 1) ボンドAは液分とフィラーが容易に分離するため、容器を十分に振り、均一化した後に使用すること。
- 2) ボンドAのボトル容器はノズル及びキャップにフィラーが付着するため、使用後に清潔なガーゼ等により、これらを取り除くこと。
- 3) ボンドAとボンドBの混和は充分に行うこと。
- 4) 本材は揮発成分を含むため、採取後すぐに容器を密栓し、採取物は速やかに使い切ること。
- 5) 本材と他のボンディング材との併用は避けること。
- 6) 照射光は直視を避け、保護眼鏡等を使用すること。
- 7) 採取後の本材は、感染防止のため同一患者のみに使用すること。
- 8) マイクロブラシファインは感染防止のため再使用は避けること。
- 9) 窩洞が深い場合は、覆髄材により保護すること。  
(ただし、ユージノール系裏装材は使用しないこと。)

## 【使用上の注意】

- 1) 使用注意  
本材は、可燃性であるため必ず火気を避けて使用すること。本材を使用する際には、適切な換気（1時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。  
本材は、【使用目的、効能又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。  
本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- 2) 重要な基本的注意  
本材の使用により発疹、温疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれなどの過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。  
本材の使用により発疹、温疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれなどの過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。  
ボンドAとボンドBの混和液は、歯肉等の粘膜に付着した場合、その部分が白っぽくなることもあるが、これは一過性の現象で、2～3日で白変は消失します。なお、この間は、白変部分に直接的な刺激を与えないように配慮すること。（ブラッシング等は避けること。）  
本材との接触による過敏症を防ぐため、プラスチック手袋、保護眼鏡の着用などの防護措置を執ること。又、口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。口腔軟組織や皮膚に付着した場合はすぐにアルコール綿などで拭いた後、大量の流水で洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。
- 3) その他  
本材に使用している成分を使用した類似品で、発赤、腫脹及びしびれの過敏症状が現れることがあります。

## 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

## 〔貯蔵・保管方法〕


- ・本材のボトル容器は横置き、逆さ置きを避け、キャップが上に向くように保管すること。
- ・本材は、火気を避け冷蔵庫（1～10℃）に保管すること。
- ・本材は、同一場所に多量に保管しないこと。
- ・本材は、使用後、速やかに蓋を開けて保管すること。
- ・本材の使用場所及び保管場所には消火装置を備えること。

・本材は、歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

**[ 使用期限 ]**

本材は包装に記載の使用期限 までに使用すること。

[ 記載の使用期限は当社データによる ]

(例  YYY-XX は 使用期限 YYY 年 XX 月末日を示す)

**【包装】**

**[ セット包装 ]**

- 1 ) ボンド A ( 2.3mL ): 1 本
- 2 ) ボンド B ( 3.3mL ): 1 本
- 3 ) 付属品 : マイクロブラシファイン ( ピンク ) 25 本  
プチディッシュ 1 個

**[ 単品包装 ]**

- 1 ) ボンド A ( 2.3mL ): 1 本
- 2 ) ボンド B ( 3.3mL ): 1 本

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】**

製造販売元	株式会社 松風
住所	〒605 -0983 京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号	075 -561 -1112